



法学部クラスサポート委員会委員長

塩見 海里

法学部法律学科3回生

龍谷大学法学部の 発展とともに

2001年に創設された法学部クラスサポート委員会は、創設50周年を迎えた龍谷大学法学部と比べれば、まだまだ日の浅い団体です。現在58名で活動を続けています。

法学部クラスサポート委員会の主な活動は、法学部2・3・4回生の有志からなるクラスサポーター（通称クラサポ）が1回生の入門科目である「基礎演習」（前期）と「法政入門演習」（後期）の円滑な授業運営を支援することにあります。具体的には、レジュメ作成方法、資料文献の検索の仕方、履修相談などの学習面のサポートとサークル相談といった生活面のサポートを1回生に対して提供しています。

このほか、4月のオリエンテーション期間に実施されるフレッシュャーズキャンプに参加して1回生と親交を深めたり、6月下旬には基礎演習全クラス対象のバレーボール大会を企画・運営したりしています。また、毎年12月に開催される法政入門演習合同報告会についても、クラスサポート委員会がその企画・運営を担っています。そして、こうした諸活動を円滑に進めるために、クラスサポート委員会では、先生方との間で前期と後期に一回ずつ、研修会と称して意見交換の場を設けています。このようにクラスサポート委員会は1回生のためのさまざまな活動を展開していますが、私は委員長として常日頃から、クラサポのみなさんには、こうした諸活動を自らの成長の場としても積極的に活用してほしいと考えています。

クラスサポーターの仲間たち



こうしたクラスサポーター制度は、他大学にはみられない龍谷大学法学部独自の制度です。これからも龍谷大学法学部とともに発展し、そのよき伝統のひとつとして次世代に受け継がれていくことを強く願ってやみません。